

射出成形金型・樹脂製品設計の基礎および不良対策

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260576>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2026年05月21日(木) 10:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信:5月22日(金)~6月4日(木)(何度でも受講可能)】
- ◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)モールドテック 代表取締役 落合 孝明 氏

【習得出来る知識】

- ・射出成型金型の基本知識
- ・量産を視野にいれた製品設計
- ・射出成形不良とその対策

【講演の趣旨】

自動車部品、家電製品、雑貨など、私たちの身の周りには非常に多くの樹脂製品が用いられています。この樹脂製品を量産するためには金型が必要不可欠であり、その中でも射出成形金型はもっとも多くの樹脂製品に用いられています。何かの製品を射出成形金型で成形するためには、射出成形金型の仕様にあった製品設計を行わなければなりません。そのため製品設計者は、射出成形金型の知識が必要になります。本セミナーでは、量産を意識した製品設計の方法を射出成型金型の基本構造と共に説明いたします。また主な成形不良とその対策法についても解説いたします。

【プログラム】

- 射出成形金型の基本構造
 - 主な金型の種類
 - 射出成形機の種類と基本構造
 - 金型の種類と基本構造
 - 射出成形金型の動作
 - 射出成形機による金型への制約 など
- 樹脂材料選定の基礎知識
 - 主な樹脂の種類と特性
- 金型を考慮した製品設計とそのポイント
 - 抜き勾配
 - 肉厚
 - パーティングライン
 - アンダーカット
 - 角R など
- 射出成形金型の設計とそのポイント
 - 金型設計前の5つの確認事項
 - 収縮率
 - 製品形状の成立性
 - 製品の取り数
 - ゲート位置
 - 使用する成形機
 - ランナーとゲートの種類
 - 冷却回路の設計
 - 突き出し機構
 - アンダーカット処理
 - スライドコア
 - 傾斜コア
 - 入子の設定
- 主な成形不良とその対策とそのポイント
 - ヒケ、ボイド
 - ソリ
 - ショートショット
 - ウェルドライン
 - バリ
 - その他の成形不良

『射出成形』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>